

令和2年2月5日

～ 2019年不動産の日（9月23日） ～

22,183人の不動産に関するアンケート調査発表（全23問）

不動産の買い時だと思う人は2008年度調査以降最低の13.0%（-3.3pt）
消費税増税に係る支援制度の拡充は41.4%が良い制度と評価
ライフプランに合わせた転居／住み替えは約1/4が検討したいと回答

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会（全宅連）および公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会（全宅保証）では、9月23日の「不動産の日」にちなんで、住宅の居住志向および購買等に関するアンケート調査を実施致しました。この度、その調査結果をまとめ、広く周知していただく為に報告書を公表させていただきます。

全宅連・全宅保証では、毎年9月23日の「不動産の日」にちなんで、住宅の居住志向および購買等に関する意識調査を、日本国内全域の20歳以上の男女を対象にインターネットを活用して実施。不動産の購買傾向や、不動産の保有志向、安心して住宅を購入または売却する為の基本情報や基礎知識の実態などを調査結果としてまとめております。

【不動産の日アンケート 概要】

- 1.調査期間 : 2019年9月23日～11月30日
- 2.調査放送 : インターネット調査
- 3.調査対象 : 日本国内全域の20歳以上の男女
- 4.有効回答数 : 22,183件

< 2019年度不動産の日調査結果サマリ >

- ◆ 不動産は「買い時だと思う」13.0%(-3.3pt) / 「買い時だと思わない」28.9%(+6.3pt)
2008年度調査以降、買い時感は過去最低
- ◆ 「持家派」は80.9%(+0.4pt) / 「賃貸派」は19.1%(-0.4pt)
- ◆ 半数以上の54.0%が「既存住宅（中古住宅）」に寛容
- ◆ 消費税増税に係る支援制度「住宅購入はしないが、良い制度だと思う」30.0%「制度を活用して住宅購入を検討したい」11.4%
- ◆ 消費税の増税にあたって節約するとしたら「食費」31.6% / 「衣類費」16.9%
- ◆ ライフプランによる転居や住み替え「検討したい」23.2% / 「今はわからない」47.7%

概略を含む詳細レポートは以下のURLよりダウンロードいただけますのでご利用ください。

<https://www.zentaku.or.jp/wp-content/uploads/2020/02/2019-fudousan-anke-to.pdf>

< 本件に関するお問合せ先 >

「不動産の日」調査事務局（メディアエムジー内） 担当：大熊

TEL:03-5339-8500 FAX:03-5339-8501 E-mail haruaki_okuma@mediamg.com